

踏み跡 <My Mountains>

千葉の里山で田舎体験を味わうことができる「谷当（やとう）グリーンクラブ」に所属して何年かになる。このクラブで炭焼きや自然観察を行う仲間のNさんの誘いで、かみさんと南房総の三芳村にある自然塾というところへ一泊で行くことになった。例によって、ならば一山登ってから行こうということで、通り道にある手ごろな山として豊英（とよふさ）湖と安房高山を選び出した。

平成6年3月12日

天気は曇り、7時45分に自宅を出発。鹿野山の脇を通り抜けて三島湖を経て豊英湖へ。松節橋の奥のロッジ村に駐車して、湖の南東岸の林道から海拔271m峰、関東ふれあいの道を回る周回コースをのんびり散策。かみさんの話ではこのあたりにスハマソウがあるので写真撮影を試みようというのも今回の旅の主旨のひとつ。点在するスハマソウを見ながら歩き、所々で花の写真撮影に挑んでみた。（右下写真）

下山途中の尾根で風が来ない場所を選んで昼食。ゆっくり下って駐車場に戻り車で移動。林道刈ヶ沢線から刈ヶ沢奥米線に入り、目印の梵字の石塔前に駐車して安房高山の頂上を往復。

安房高山は海拔364.9m。二等三角点がある頂上はNTTのアンテナが建っていて見晴らしが良い。アンテナから少し下ったところから南面を見下ろすと加茂川沿いの平野と集落の点在、その向こうに横たわる嶺岡丘陵を加えてなかなかの景観だ。

頂上から駐車場所に戻る頃に雨が降り出してきた。急いで車に避難して加茂川側に下り始めたら林道は土砂崩れで通行できず。止むなく引き返して北側に下り、国道410号線経由で三芳村へ。

「三芳村みんなの家」でNさんと合流し自炊の夕食。ここは一泊2,400円。夕食後は三芳村自然塾の勉強会と称する集いに参加。勉強会と言ってもスライドを見ながら酒を飲んで雑談のひとつき。

平成6年3月13日

7時半起床、天気は曇り。自然塾が主催する自然観察会に参加して、付近の尾根や沢を歩きまわって鳥や植物の観察を楽しんだ。

自然観察が終了した後は自然塾で昼食と雑談。そして午後比較的早めの解散。

以上
フキノトウ、ヤマルリソウ、カンアオイ、スハマソウ、ハルリンドウ、セリバオウレン、スマレなどの写真を撮ってきたが、いずれも小さな植物なので満足できる出来栄とは言えなかった。海拔300mぐらいの低山のわりに楽しめる早春の山歩きだった。

